

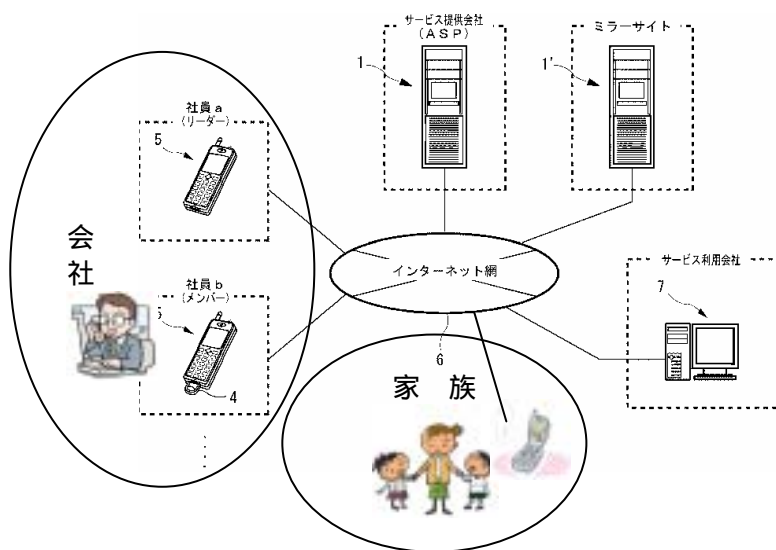
<どのようなシステムか>

1) グループメンバーの安否確認

安否確認の実施対象とするグループが形成され、当該グループに固有のアクセスページが設けられる。当該アクセスページには、ネットワーク上のアドレスが生成され、さらに、前記グループに属するメンバーに識別情報が付与されてグループ特定情報と対応付けられて記憶される。メンバー識別情報に安否情報が対応付けられて記憶されるので、災害時等にアクセスすると、グループに属する各メンバーの安否情報がアクセス者に配信され、その安否が確認できる(請求項1)。

2) グループ間の安否確認

グループとして、会社のグループと家族のグループを作り、各グループ間でリンクして、相互に安否情報を配信できるので、会社に居ながら家族の安否を確認できる(請求項4)。



【特許請求の範囲】

【請求項1】

インターネット等のオープンコンピュータネットワークへの接続機能を有し、アクセス者が携帯する情報端末と、
前記オープンコンピュータネットワークに接続され、前記情報端末からのアクセスに基づき、該アクセス者に対して安否情報を提供するためのサーバコンピュータと、
から成る安否確認システムであって、
前記サーバコンピュータは、
安否確認の実施対象とするグループを形成するとともに、該グループに固有とされたアクセスページへのアクセスを可能とするための前記オープンコンピュータネットワーク上のアドレスを生成するグループアドレス生成手段と、
該グループアドレス生成手段にて形成されたグループに属するメンバーを個々に識別可能なメンバー識別情報を受付け、該受付けたメンバー識別情報を、該グループを個々に特定可能なグループ特定情報に対応付けて記憶することでメンバーの登録を実施するメンバー登録手段と、
前記アクセス者が携帯する情報端末からの前記グループアドレス生成手段にて生成されたアドレスによる当該アクセス者がメンバーとなっているグループに対応するアクセスページへのアクセスに基づいて、該アクセスページに対応するグループに属するメンバーの内、該アクセス者が該当するメンバーのメンバー識別情報と安否情報とを受付け、該受付けたメンバー識別情報と安否情報とを対応付けて記憶する安否情報記憶手段と、
該アクセスページに対応するグループに属する各メンバーの安否情報を、前記安否情報記憶手段にて記憶された各メンバーの安否情報に基づいてアクセス者に配信する安否情報配信手段と、
を備えることを特徴とする安否確認システム。